



しばかり・かわい・たけの
柴刈・川会・竹野校区の

文化財マップ

久留米市文化観光部文化財保護課

■柴刈・川会・竹野校区の文化財■

旧竹野郡の西側に位置する柴刈・川会・竹野校区には、古墳をはじめ、多くの文化財が、分布しています。この3つの校区は田主丸町と合併する以前、それぞれ、柴刈村、川会村、竹野村として存在していました。旧久留米市との境に位置するこれらの校区は、国道210号線、県道久留米草野浮羽線が東西に走り、北は筑後川を挟んで三井郡大刀洗町と片ノ瀬橋で繋がる交通の要所として発展して来た歴史があります。

そんな3校区には、川と山の生活を基にした文化が根付いています。竹野校区の山麓には石鏃（石で作った矢の先端部分）が見つっていますが、縄文時代の遺跡は発見されていません。ムラと呼べそうな遺跡は平地区に弥生土器が採集される場所があり、その辺り一帯に弥生時代の人々が生活していたと考えられています。また、西郷地区では弥生時代のお墓である甕棺が見つかり、柴刈小学校遺跡では漁撈に使う土錐が大量に出土しています。

耳納山麓には古墳が多いことで知られていますが、竹野校区にも富本古墳群、隈古墳群、善院古墳群等の古墳が密集している地域があります。その中には石室に絵が描かれた古墳があり、装飾古墳と呼ばれています。この耳納山麓は、全国的に見ても有数の装飾古墳密集地帯で熊本県菊池川流域、北関東一帯と並んで有名です。

奈良時代になると、竹野の三明寺地区には「長者の井戸」の言い伝えが残っています。筑後国司道君首名の子孫が竹野郡を治めたと伝わる竹野郡衙跡ではないかと推定されています。ここから西へ500m行ったところに竹野小学校遺跡があり、ここからは墨書土器が出土しています。また、巨瀬川以南の水田は、奈良時代に条里制と呼ばれる田圃の区画整備がよく残っています。



竹野小学校遺跡出土墨書土器



柴刈小学校遺跡出土丸鞆

■いろいろ有ります。柴刈・川会・竹野校区の文化財■

遺跡の名前	遺跡の時代	こんな遺跡です
おお ぐぼ 大窪遺跡	弥生・中世	弥生土器や土師器が見つかっています。
はく とう じ 伯東寺	室 町	県指定有形民俗文化財に指定されている輪蔵付経蔵があります。
しば かりしょうがっ ころ 柴刈小学校遺跡	弥生・平安	大量の土錐や平安から鎌倉時代の墓が見つかっていて中国から輸入された銅銭が発見されました。
や はた が わら 八幡河原	江 戸	享保、宝暦一揆の舞台となった河原です。
え り ぜき 恵利堰	江 戸	筑後川の水を田圃に引き込むための堰です。
え り じん じゃ 恵利神社	江 戸	市指定天延記念物の楠があります。
はる ひがし 原東遺跡	弥生・近世	弥生土器や近世陶磁器が見つかっています。
す さの お 素盞鳴神社	江 戸	市指定有形民俗文化財の河童木像があります。
し どこ 志床遺跡	弥生・古墳	弥生土器や須恵器が見つかっています。
ちく よう 筑陽遺跡	弥 生	大量の弥生土器が見つかっています。
から しま にし 唐島西遺跡	弥生・古墳	弥生土器や須恵器が見つかっています。
まきの はち まん じん じゃ 牧八幡神社	平 安	市指定有形文化財の如意輪観音像があります。
ひ よし じん じゃ 日吉神社	奈 良 ？	市指定天延記念物の楠があります。
さい こう てん じん めん 西郷天神免遺跡	弥生・古墳	発掘調査で弥生時代の甕棺や古墳時代のカマドを持つ住居跡が発見されています。
さい こう 西郷遺跡	古墳・鎌倉	古墳時代の溝や鎌倉時代の井戸がみつかりました。
たいら 平遺跡	弥 生	弥生土器が多く見つかっています。
たいら の とも のり の つか 平知盛の塚	不 明	平知盛の墓と伝えられています。
くま 隈古墳群	古 墳	5つの円墳が見つかっています。その中の3号墳は装飾古墳で、船と同心円文が描かれています。

ほっ しん じょう あと 発 心 城 趾	室 町	県指定史跡に指定されています。戦国時代の豪族草野氏の居城です。
とみ ちと 富 本 古 墳 群	古 墳	3つの円墳が残っています。
たけ の しょうがっ こう 竹野小学校遺跡	奈 良 ・ 平 安	奈良から平安時代の集落の跡が発見されました。墨で書かれた土器も見つかっています。
さん みょう じ 三 明 寺 古 墳 群	古 墳	14の円墳が残っていて、その中の1つは前方後円墳の可能性あります。
ちよう じゃ 長 老 の 井 戸 (竹野郡衙推定地)	奈 良 ・ 平 安	筑後国司道君首名の子孫がこの地に赴任したとの伝説が残っています。
だい ぎょう じ 大 慶 寺 古 墳 群	古 墳	6つの円墳が残っています。
うん ゆう じ 雲 遊 寺	鎌 倉	境内に宝篋印塔、経塚があります。
い ひ みや さんじょう 井 樋 宮 山 上 遺 跡	奈 良 ・ 平 安	「東川」と墨で書かれた土器が見つかる他、たくさんの土師器が見つかっています。
ぜん いん 善 院 古 墳 群	古 墳	8つの円墳が残っています。1号墳は見学が可能です。4号墳は赤色顔料が石室の壁一面に塗布されています。
ぜん いん はい じ 善 院 廃 寺	江 戸	現在は全く残っていません。経筒、経石が雲遊寺に移設されたと伝えられます。
なか ばる きつね 中 原 狐 塚 古 墳	古 墳	径18mの円墳で、石室には同心円文、連続三角文、矢筒が描かれています。赤、青色を使用しています。鎌や太刀の柄の飾りが見つかっています。
もり やま 森 山 古 墳 群	古 墳	2つの円墳が残っています。
あ そ 阿 蘇 神 社	江 戸	市指定天延記念物の楠があります。また、鯨の石造物があります。
じょう り せい 条 理 制 遺 構	奈 良	奈良時代に田圃の区画整備を行っています。竹野校区の田圃は良く残っていて耳納連山の頂上からは区画された状況が一望できます。
たま たれ ぐう 玉 垂 宮	江 戸	おくんち獅子舞が行われます。

■柴刈・川会・竹野校区の歴史年表■

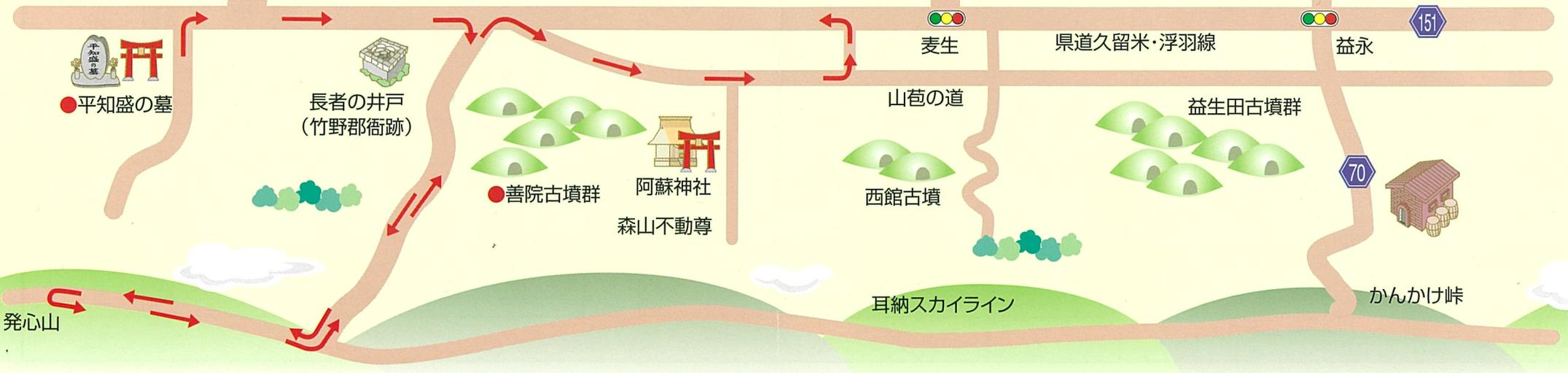
時代	西暦	柴刈・川会・竹野校区のできごと	日本のできごと
旧石器	20000	耳納山麓で打製石器が使用される	狩りや漁労・採集等で生活する 土器や弓矢を使い始める
	10000	筑後川流域に沖積平野が形成される	日本列島がほぼでき上がる 落とし穴での狩りが盛ん
縄文	6500		稲作が伝わる
	400 紀元前		
弥生	紀元後	このころ、西郷天神免遺跡に甕棺が埋納される	倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める
	300	三明寺に石棺と甕棺を合わせた墓が造られる	古墳が造られ始める
古墳	400		
	500		筑紫君磐井の乱(527) 仏教伝来(538)
	600	麦生古墳群などの群集墳が造営される 中原狐塚古墳等の装飾古墳が造営される	大化の改新(645) 百城江の戦いで敗北(663) 筑紫大地震(679)
飛鳥	700		平城京に都を遷す(710) 筑後国府跡・国分寺が造られる 平安京に都を遷す(794)
奈良		条里制による田圃の区画整理が行われる 三明寺に竹野郡衙(古代の役所)が設置される 竹野小学校遺跡に役人たちの集落が営まる	
平安			
鎌倉	1200	柴刈小学校に墓がたくさん造られる	鎌倉幕府の成立(1192) 元寇(文永の役1278) (弘安の役1281) 室町幕府の成立(1338)
室町	1400		応仁の乱(1467)
安土 桃山		鷹取城、癸心城が築城される	
江戸	1600		豊臣秀吉の天下統一 江戸幕府の成立(1603) 有馬豊氏、久留米へ入植(1624)
明治 以降	1900	享保、宝暦の一揆が起こる	明治維新(1868)
	2000	平成の大合併により久留米市と合併する	平成の大合併(2005)

柴刈・川会・竹野校区 探索マップ



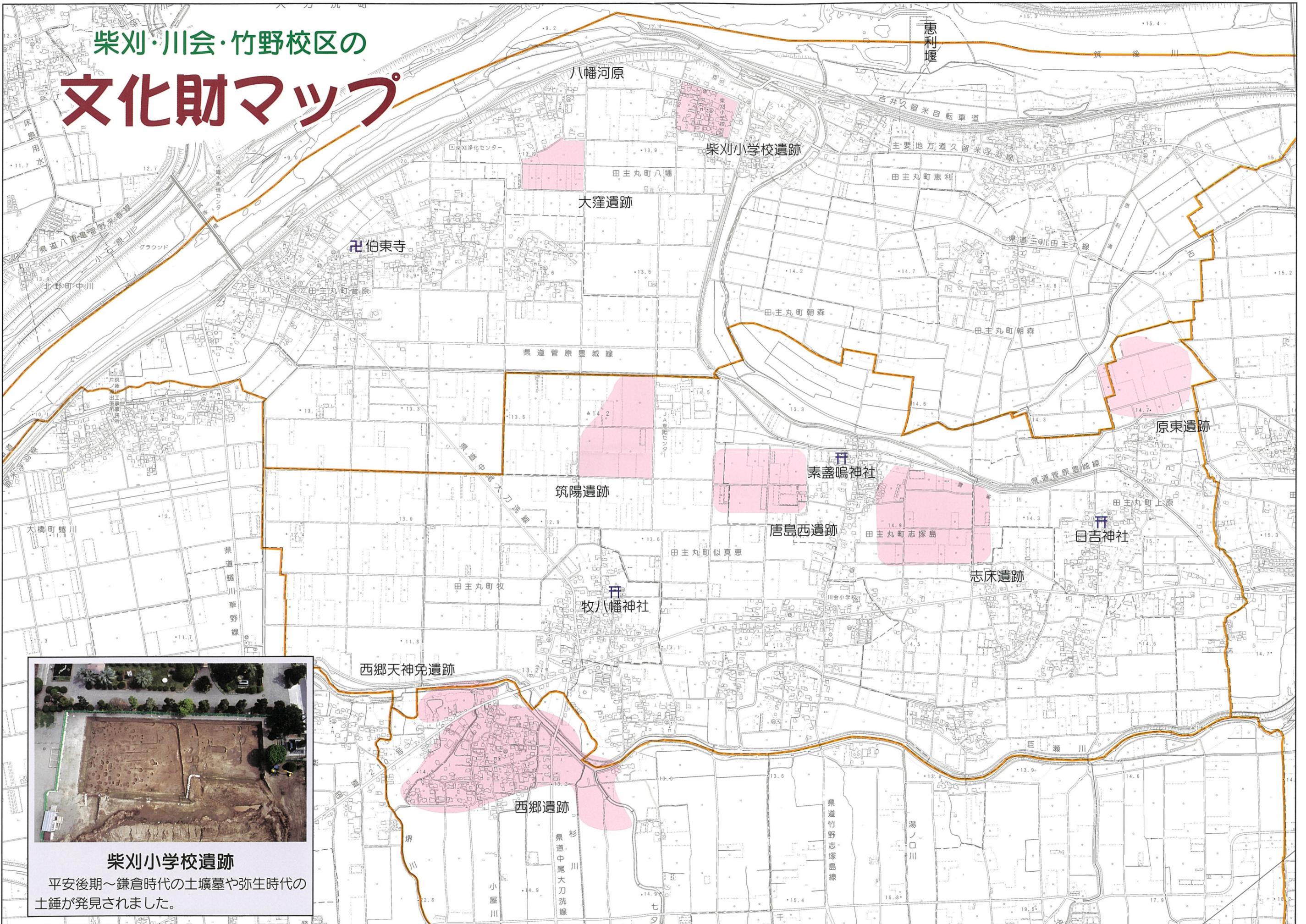
**おすすめスポット
柴刈・川会・竹野校区**

- Aコース
筑後川橋→伯東寺→八幡神社→
日吉神社(市指定天然記念物楠)→玉垂宮(おくんち獅子舞)→八幡浜
- Bコース
平知盛の墓→長者の井戸(竹野郡衙跡)→発心城
→条里制→善院古墳群→阿蘇神社(市指定天然記念物楠)



柴刈・川会・竹野校区の

文化財マップ



柴刈小学校遺跡

平安後期～鎌倉時代の土壇墓や弥生時代の土錘が発見されました。



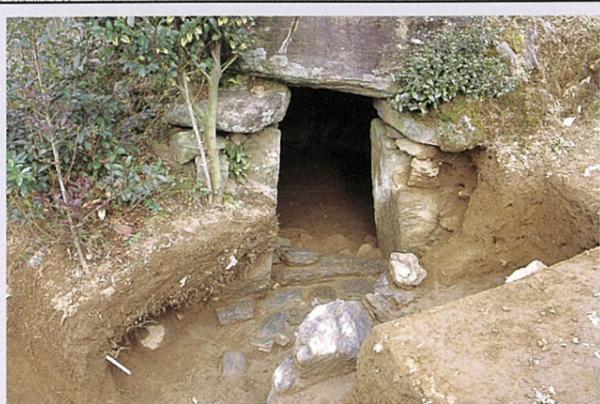
西郷天神免遺跡

弥生時代の甕棺や古墳時代の竪穴住居跡が発見されました。



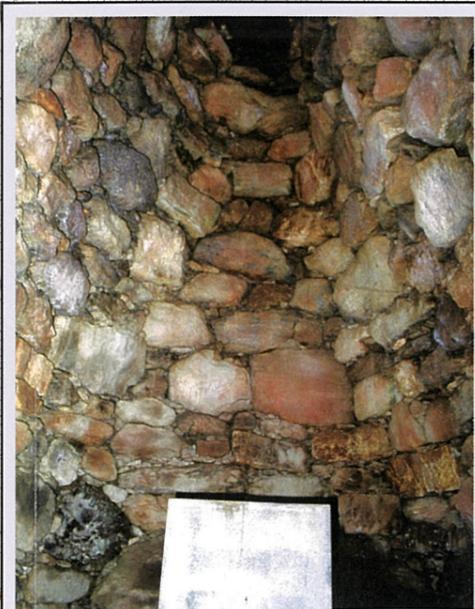
中原狐塚古墳

古墳時代後期の古墳で同心円文・三角文・船等が描かれています。



隈古墳群3号墳

標高60mに所在する古墳で、径16mです。奥壁に同心円文と船を描いています。



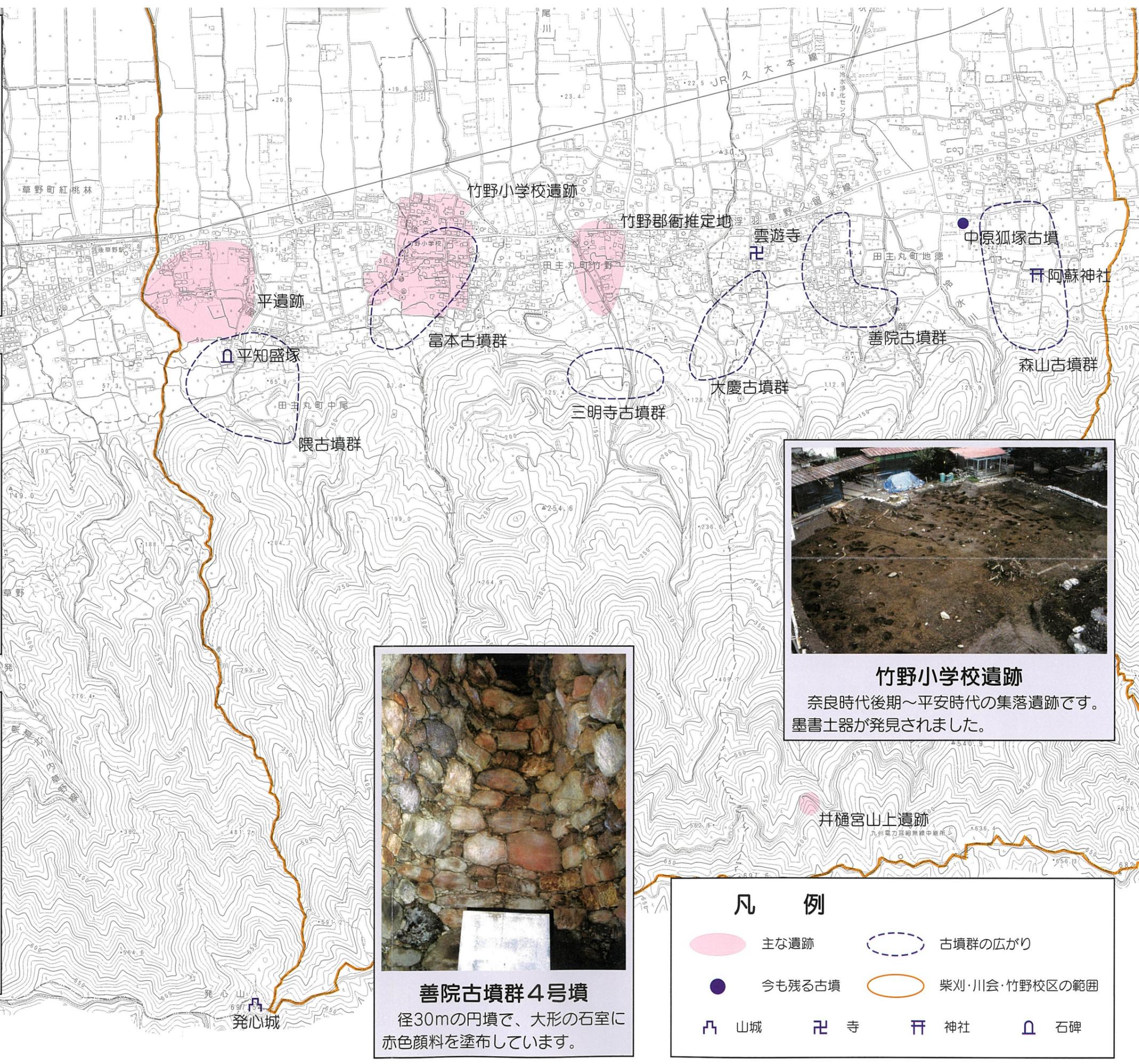
善院古墳群4号墳

径30mの円墳で、大形の石室に赤色顔料を塗布しています。



竹野小学校遺跡

奈良時代後期～平安時代の集落遺跡です。墨書土器が発見されました。



凡 例			
	主な遺跡		古墳群の広がり
	今も残る古墳		柴刈・川会・竹野校区の範囲
	山城		寺
	神社		石碑

久留米市埋蔵文化財センターのご案内



市内の遺跡から出土した土器や、図面・写真などの記録を収蔵・整理・研究するため、平成6年4月にオープンしました。センターでは、資料の貸し出しや文化財に関する相談に応じています。また、企画展として『ふる里の歴史とふれあっ展』や毎年秋には『考古資料展』を開催し、合わせて体験学習や現地説明会・スライド映写会など盛りだくさんの企画を行っています。

歴史に興味のある方もない方も気軽にお越し下さい。

開館時間：午前9時～午後5時

休刊日：土・日・祝祭日・年末年始

入館料：無料



《文化財に関するお問い合わせ先》

久留米市市民文化部 文化財保護課
久留米市城南町 15-3 (市役所 12 階)
☎0942-30-9225 FAX 0942-30-9714
E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市埋蔵文化財センター

久留米市諏訪野町 1830-6 (え〜るピア敷地内)

0942-34-4995 FAX.0942-34-5045

柴刈・川会・竹野校区の
文化財マップ

平成19年3月31日

発行：久留米市

編集：文化観光部文化財保護課

〈表紙〉中原狐塚古墳奥壁 (国指定史跡)